

令和元年度工学教育支援センター創造工房の活動報告

創造工房 勝河史典

1. 企業技術研修会の受け入れ

日時：令和元年5月21日(月)、22日(火)の2日間

場所：工学教育支援センター創造工房

- ・設計を主に行う県内企業（受講者7名）の機械加工実習を受け入れた。
- ・研修会後には大変勉強になった、これからの業務に生かしたい等の評価を頂いた。
- ・今回で、8年目となるこの地域貢献は、創造工房職員の技術を供与することと自らの技術を高めることに有効であり、地域企業との密接な連携と創造工房職員のスキルアップに繋がった。
- ・この研修会は令和2年度も継続して行われることになっている。

2. 第14回生産技術室研修会

日時：令和元年10月1日(火)～24日(木)

場所：工学教育支援センター創造工房

- ・創造工房にある設備の利用方法講習や機械加工技術のスキルアップを目的とした研修会を開いた。
- ・新しく入った技術職員へ旋盤作業、フライス盤作業、ボール盤作業等の機械加工を指導した。
- ・通常の機械加工研修に加え、溶接・鍛造・鋳造と幅広い研修を行った。
- ・この研修会は令和2年度も継続して行い技術向上の手助けになればと考えている。

3. 第1回機械工作技術研究会・第10回機械・工作技術セミナー参加

(別ページに研修参加報告を掲載する)

日時：令和元年9月19日(木)～20日(金)

場所：九州工業大学

- ・課題図面から製品が出来上がるまでの加工工程等、「ダンドリ」をグループディスカッション形式で行う課題探求型演習へ参加して最適な工程で加工を行う方法の意見を出し合った。
- ・普段の業務で扱っている便利な工具等を紹介する口頭発表では、創造工房にて導入したい工具がいくつかあった。
- ・機械加工のスペシャリスト「マイスター」による実演型演習が行われ、職人と呼ばれる方の技術を見せていただきその後、実習形式で実作業を行った。

4. 創成プロジェクト実習最終発表会

日時：令和元年11月9日(土)

場所：長崎大学工学部総合教育研究棟

- ・「しぶとく強い大戦コマの開発」と題したテーマを提案して学生の活動を支援した。最終成果発表では第3位の評価を受けた。
- ・上記テーマに参加した学生と12月7日(土)に久留米工業大学で開催された全日本製造業コマ大戦 久

留米工業大学特別場所へ参加した。

- ・創成プロジェクト実習のテーマの装置部品など、作品のものづくり支援を行った。
- ・最終発表会の会場設営および運営にかかわった。

5. 第17回学生ものづくり・アイデア展 in 富山 三大学技術職員連携会議の報告

日時：2019年11月30日（土）

場所：富山大学総合教育研究棟テレビ会議室

議題：技術部・社会貢献事業等の取り組みの報告、三大学連携事業の検討、工学部施設見学

・ものづくりアイデア展 in 富山の開催に併せて三大学技術職員連携会議が行われた。富山大学からは3名、新潟大学からは3名、長崎大学からは2名の工学系技術職員がそれぞれ参加して行われた。

会議では富山大学の高村氏の進行により、各大学の技術部・社会貢献事業等の取り組みについて報告を行い、その内容について質疑応答が行われた。

・富山大学からは組織の人員構成、今年度の技術部としての全体研修の報告、また技術部職員が携わる活動の一つとしてコマ大戦の大会参加報告、また工学部機械工場の設備構成の現状等について報告が行われた。

・新潟大学からはものづくりアイデア展に参画する工学力教育センターの現状と機械工作実習の紹介が行われた。

・長崎大学からは技術職員組織の現状について説明し、その後長崎大学から各大学へ事前に提案した技術職員の人事評価の各大学における現状について討論を行った。技術職員の人事評価については機械や電気、化学など異なる専門的分野の職務に従事する職員らを一括して人事評価する方法が元来から課題となっている。今回の討論を経て、その評価方法について他学の例にいくつか参考となる点も得られたため、有意義なものであった。

- ・本会議では今後も技術職員に関する情報を定期的に交換していく予定である。

第1回機械工作技術研究会, 第10 機械・工作技術セミナー参加報告

○勝河史典¹

長崎大学工学研究科教育研究支援部生産技術室¹

研修先：九州工業大学 戸畑キャンパス

期 間：令和元年9月19日(木)・20日(金)

研修概要：

【1日目】

◆演習1 グループワーク(ダンドリ会議)(写真2)

課題図面の加工方法や政策手順などの段取りをグループで討論し、討論の結果をボードにまとめ発表を行った。

◆演習2 口頭発表

各大学・高専の機械工場職員が実際に使ってよかった工具などを紹介していただいた。

【2日目】

◆演習3 九州工業大学 戸畑キャンパス 機械実習工場見学(写真3)

機械実習工場を見学して各機械や設備について紹介や説明をしていただいた。

◆演習4 機械別分科会

機械加工の様々な分野ごとに分かれて苦労していることや問題を挙げてどのように解決したか、またはどのように解決する方法があるかなどを話し合った。

第10回機械・工作技術セミナー マイスター実演(写真4)

北九州市に認定されているマイスターを招き、実際の作業を見学させていただいた。その後、自らが作業を行いその中でマイスターから指導を頂いた。

所感・感想：

昨年度に続いて参加させていただき今回も新しい知識を多く得ることができた。普段の業務の中で見えないことが研修に参加して見えてくるものがあつた。今回得た知識を技能の向上へ繋げて長崎大学の教育・研究に貢献していきたい。

マイスター実演では実作業の手際の早さに驚かされた。自分もここまでになれるように努力していかなければならないと感じた。また、マイスターの指導する姿勢は懇切・丁寧で学生へ指導する際にも通じるものがあつた。実験実習などで指導することがあるときには今回学んだことを実践していきたい。



写真1 九州工業大学正門



写真2 ダンドリ会議



写真3 工作室見学



写真4 マイスター実演